

日本脳炎第2期予防接種説明書

盛岡市では、小学4年生を対象に日本脳炎第2期予防接種を実施します。第2期は、第1期予防接種の追加接種として、1回接種するもので、小学4年生(9歳以上 13歳未満)での1回の接種は無料です。

なお、第1期の接種未完了の方は今回1回だけの接種では効果が不十分である可能性がありますので、接種を受ける際、医師とよく相談してください。未完了分の予防接種は任意接種(有料)扱いとなります。

接種をする際は、次のことに注意してください。

1 接種対象者

小学4年生 (9歳以上 13歳の誕生日前日まで)で、盛岡市に住所を有する方

※ 市外の方は住所のある市町村にお問い合わせください。

※ すでに第2期の接種を終えている方は、今回接種する必要はありません。同封した予診票につきましては、恐れ入りますが破棄願います。

2 接種料金

無料 (13歳以上での接種は、全額自己負担となります。)

3 接種方法

市の指定医療機関(裏面参照)で受けることができます。必ず保護者が付き添ってください。

※ 予約が必要な医療機関もありますので、事前に医療機関へ確認をしてください。

4 持参するもの

(1)母子健康手帳 (2)マイナンバーカード等(住所、氏名、生年月日が確認できるもの) (3)予防接種予診票

5 接種前の注意

予防接種を受けることができない方

- ① 明らかに発熱をしている方(通常 37.5℃以上)
- ② 重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ③ その日に受ける予防接種の接種液に含まれる成分で、ひどいアレルギー反応を起こしたことがあることが明らかな方
- ④ その他、医師に不適当な状態と判断された方

予防接種を受ける際に医師とよく相談しなくてはならない方

以下に該当すると思われる方は、かかりつけ医がいる場合には必ず前もって受診し、予防接種を受けるかどうかを判断してもらい、かかりつけ医以外で接種を受ける場合には、必要に応じて診断書又は意見書をもらってから予防接種に行きましょう。

- ① 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気や発育障害など基礎疾患を有する方
- ② 過去の予防接種で、2日以内に発熱のみられた方及び発疹、じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられた方
- ③ 過去にけいれん(ひきつけ)を起こしたことがある方
原因がはっきりしている場合には、一定期間たてば予防接種を受けることができます。
- ④ 過去に免疫不全の診断がされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ⑤ ワクチンに含まれる成分に対してアレルギーがあるおそれのある方

6 接種後の注意

- ① 予防接種を受けたあと 30 分間は、接種会場でお子さんの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
急な副反応はこの間におこることがあります。
- ② 接種後1週間は副反応の出現に注意しましょう。
- ③ 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、わざと接種部位をこすことはやめましょう。
- ④ 接種当日は、激しい運動は避けましょう。
- ⑤ 抜歯やヘルニア手術などは緊急性がない場合、1か月間は避けましょう。

7 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン(不活化ワクチン)について

新しい日本脳炎ワクチン(乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン)は、日本脳炎ウイルスをペロ細胞(アフリカミドリザル腎臓由来株化細胞)で増殖させ、得られたウイルスを採取し、ホルマリンで不活化したものであり、従来のワクチンと異なりマウス脳を使用していません。

主な副反応としては、発熱、せき、鼻みず、注射部位の紅斑や腫れ発疹などで、これらのほとんどは接種3日後までにみられています。

なお、ごくまれにショック、アナフィラキシー様症状、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)、脳症、けいれん、急性血小板減少性紫斑病などの重大な副反応がみられることがあります。

8 予防接種健康被害救済制度について

定期の予防接種により重篤な健康被害が発生した場合には、予防接種法の規定により、発生した健康被害の救済として医療費や医療手当などの給付を受けることができます。

◇ 日本脳炎第2期予防接種のお知らせ ◇

< 日本脳炎という病気について >

日本脳炎ウイルスの感染で起こります。ヒトから直接ではなくブタの体内で増えたウイルスが蚊によって媒介され感染します。7～10日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を示す急性脳炎になります。

流行は西日本地域が中心ですが、ウイルスは北海道など一部を除く日本全体に分布しています。飼育されているブタにおける日本脳炎の流行は毎年6月から10月まで続きますが、この間に地域によっては80%以上のブタが感染しています。以前は小児、学童に発生していましたが、予防接種の普及などで減少し、最近では予防接種を受けていない高齢者を中心に患者が発生しています。

感染者のうち1,000～5,000人に1人が脳炎を発症します。脳炎のほか髄膜炎や夏かせ様の症状で終わる人もいます。脳炎にかかった時の死亡率は約15%ですが、神経の後遺症を残す人が約50%います。

公費負担で接種できるのは、**13歳の誕生日の前日まで**です。早めに接種を受けましょう。（お子さまは、**日本脳炎の特例制度には該当しません**ので、ご注意ください。） ※日本脳炎第1期の未完了分を接種する場合は全額自己負担となります。

盛岡市予防接種実施指定医療機関(日本脳炎)

令和7年4月4日現在

医療機関名	住所	電話番号(019)	医療機関名	住所	電話番号(019)
岩手県立中央病院	上田一丁目4番1号	653-1151	さいとう小児科クリニック	月が丘二丁目2番60号	643-7171
川久保病院	津志田26地割30番地1	635-1305	さとう胃腸科内科	向中野一丁目11番25号	635-0789
国立病院機構 盛岡医療センター(再診のみ)	青山一丁目25番1号	647-2195	しおはたファミリークリニック	中ノ橋通一丁目6-8monaka3階	656-7339
盛岡赤十字病院	三本柳6地割1番地1	637-3111	鈴木肛門外科・守口内科	名須川町16番14号	656-7151
盛岡友愛病院	永井12地割10番地	638-2222	たかしクリニック	東仙北二丁目4番28号	635-5110
池田外科・消化器内科医院	境田町5番18号	648-3200	ちだ内科・外科クリニック	東安庭一丁目23番60号	604-3755
池田内科	上太田弘法清水10番地3	659-0310	内科クリニックすずき	北松園二丁目15番4号	662-2888
臼井循環器呼吸器内科	松園二丁目2番10号	662-9845	西島こどもクリニック	上田一丁目19番11号	651-1369
江村胃腸科内科医院	城西町7番33号	623-4035	坂東内科クリニック	大沢川原一丁目3番17号	621-7227
エールクリニック盛岡	中ノ橋通1-4-20 水晶堂ビル5F	623-4035	平野医院	西青山二丁目18番60号	648-1395
大浦内科・歯科クリニック	津志田西二丁目13番3号	639-3315	前多小児科クリニック	盛岡駅前通9番10号 丸善ビル5F	601-7478
おおひら内科・循環器科クリニック	梨木町2番2号	606-3765	みうら小児科医院	中野一丁目16番10号	622-9591
加賀野消化器内科・内科クリニック	天神町11番8号	604-1123	みやもと内科クリニック	上厨川字杉原101番地4	601-3810
かなざわ内科クリニック	上堂一丁目18番24号	647-3057	村田小児科医院	紺屋町3番4号	622-7132
鎌田内科クリニック	本宮二丁目20番1号	636-1725	盛岡さくらクリニック	みたけ四丁目36番32号	645-3939
菅野小児科医院	山岸二丁目11番36号	622-4448	森田小児科医院	緑が丘四丁目1番50号 アスティ緑が丘1F	662-3326
久喜内科・脳神経内科医院	緑が丘三丁目2番34号	662-7177	杜のこどもクリニック	向中野3丁目10番6号	631-1160
くわた脳神経外科クリニック	北飯岡一丁目2番68号	656-5636	八角医院	好摩字夏間木101番地2	682-0007
けやき整形外科クリニック	上田一丁目1番35号	656-1677	ゆい内科呼吸器科クリニック	向中野二丁目54番18号	631-1159
児島内科医院	みたけ三丁目11番36号	641-3310	よしだクリニック	西仙北一丁目30番50号	635-8341
子どもは未来もりおかこどもクリニック	上田字松屋敷11番地14	656-1366	吉田小児科	梨木町2番13号	652-1861
小林小児科クリニック	三本柳11地割12番地4	638-0404			

詳しくはこちらを
ご確認ください ↓

【注意】

- ・予約が必要な場合や予防接種の曜日や時間を設けている医療機関もあります。事前に医療機関へ確認をしてください。
- ・盛岡市外で接種を希望する場合、別途申請が必要です。ご希望の方は、接種する前に必ず担当までお問い合わせください。（お手続きには2週間ほどかかります。）必要書類がお手元に届く前に接種された場合の接種費用は、全額自己負担となります。ただし、岩手医科大学附属病院(かかりつけの方のみ接種可能)、岩手県立療育センター、けんたろうこどもクリニック、山口クリニックおよび巣子こどもクリニックは、申請の必要はありません。

